

第2回 山添村義務教育学校設立推進委員会 概要

令和6年11月19日（火）
18時00分～20時00分
山添村役場 中会議室

1 開会

- ・開会挨拶 委員長 大矢 慎吾
- ・YouTube 動画の視聴（「札幌市立福移学園」「歌志内市立歌志内学園」の様子）

2 協議事項

（1）義務教育学校の施設に係る建築設計について

事務局	【事務局から資料1に沿って説明】 ○山添村義務教育学校建設基本計画の説明 →学校施設の目指すべき姿 →改修内容の方針 →工事概要
植田委員	【質疑・応答・意見】 設計図を見るとプールが無い。施設設備としてのプールは無くなるのか。
事務局	現時点でプールは無くそうと考えている。
植田委員	授業も行わないということか。
事務局	学校外の施設を利用した水泳等の授業も可能だと考えている。
川畑委員	年齢差のある児童生徒が1つの学校で過ごすことになるので、不登校傾向の子どもたちのことを考えると、前期課程と後期課程それぞれで子どもの居場所となる部屋が必要となるのではないかと。また、この学校図書館の設計で、学習の場として学校図書館の利用は可能なのか。
事務局	不登校傾向の子どもたちへの対応として、ほっとルームに加え、保健室も2つの部屋に区切れるよう設計している。また、区切ったそれぞれの部屋から外へ直接アクセスできるようにもなっている。
事務局	小中一貫教育において、先行事例として、小学校用と中学校用の別々のものを用意したがために、小中一貫教育が進みにくい状態になったというケースを聞いている。学校図書館については、小学校のスペース、中学校のスペースという区分けはしない方向で考えている。
川畑委員	学校図書館で調べ学習を進める部分と読書を進める部分は違うところがある。それが入り混じってしまうことが心配である。地域開放を見据えた学校図書館の説明に対して理解はできるが、学習の場としての学校図書館を大事にしてほしい。

事務局	学校図書館の利用については、どのように本を書架へ配置するかで利用の仕方や使い勝手が変わってくるのではないかと考える。子どもたちが調べ学習や読書活動を進めていくために、どのような本の配置にしていくのかをしっかりと協議していく必要がある。調べ学習を進めるスペースが必要であり、読書を通して感想を伝え合うようなスペースも必要であると考えます。
堺委員	現状として、小学校では週あたり1時間を学校図書館の使用時間として各学年に配当している。また、配当されていない時間も自由に使用できるようになっている。義務教育学校になると6学年から9学年に増えるが、授業時数は週あたり20コマ以上あるので、重なる心配はないのではと考えている。
井岡委員	体育館の床を改修することだが、体育館にエアコンを設置することはできないのか。
事務局	現状、エアコンの設置は検討していない。
井岡委員	温暖化が進む中で夏の暑さに危険を感じる。災害時には避難所にもなるので必要ではないかと思う。
井岡委員	C棟1階の廊下は改修しないのか。ここの廊下は湿気で滑りやすいのではないかと思う。また、A・B・C棟の数か所にある格子戸とは何か。加えて、A棟2階に更衣室が必要ではないか。また、現状としてC棟3階に更衣室が配置されているが、児童・生徒にとっては不便ではないか。
事務局	先程のエアコンの件について、避難所としてのエアコン設置については、村全体として考えなければならないことを認識している。義務教育学校開校に向けた校舎の改築として、体育館にエアコンを設置することは考えていない。避難所としてのエアコン設置に関しては、今後、検討していくことになると考えている。
大矢委員	現状として、他の体育館に比べて風通しが悪い状況にある。先日の文化発表会でも非常に暑かったので、風通しがよくなればと感じた。
事務局	行事等の開催時期や我々の行動も見直していく必要がある。今後の課題としたい。
岡田委員	文化発表会の開催においては、スポットクーラーをレンタルして実施したが、効果がなく暑い思いをさせてしまった。来年度はふるさとセンターでの開催を検討している。開催時期については、中学校として体育大会や入試のことを考えると変更することは厳しい。
事務局	C棟1階の廊下について、表面的な仕上げの改修は行うので、結露の改善につながると考えている。 格子戸については、将来的に学校施設を地域開放することを想定し、区切

	りとして設置する予定である。 更衣室については、現在、A棟2階に設置の予定はなく、C棟3階に更衣室を設置している。A棟とC棟を行き来できるようにB棟3階に屋根付きの渡り廊下を設置する計画で進めている。
井岡委員	渡り廊下に壁はあるのか。屋根だけの設置か。
事務局	荷重の面を考慮し、屋根のみの設置として計画している。
井岡委員	更衣するために児童・生徒が行き来するとき、壁が無いと雨天時は、床が濡れて危険ではないか。何とかA棟の中に更衣室を確保できないか。
事務局	検討してみる。
事務局	【事務局から資料1に沿って説明】 ○工事期間中における仮設校舎等の検討 →移動先候補について →仮移転に関する提案
岡田委員	【質疑・応答・意見】 中学校としても、生徒のことを考えて、できるだけ工事期間が短くなる方向で考えてもらいたいと考えている。また、工事期間の騒音等のことを考慮すると現やまぞえ小学校に仮移転する方法が良いのではないかと考えている。
全委員	【全委員が同意】 ※山添中学校を義務教育学校に改修するための工事期間中は、現やまぞえ小学校へ中学校を仮移転する

(2) 各ワーキンググループの進捗状況について

事務局	【事務局から資料2に沿って説明】 ○教育内容策定部と企画広報部について →5月、6月、7月、9月の計4回は合同で開催し、10月からはそれぞれの部会で開催している。 ○施設建築設計部について →5月、6月、8月、11月の計4回開催している。 ○第1回（教育内容策定部と企画広報部との合同） →義務教育学校設立推進基本計画にある目指す子ども像「世の中をよりよくできる子ども」について、より具体的な子ども像を明確に共有するための協議を実施。 ○第2回（教育内容策定部と企画広報部との合同） →施設設計部で協議された教室配置や設備等の図案についての協議を実施。
-----	---

各委員	→校名募集に関する募集要項・応募用紙についての協議を実施。 ○第3回（教育内容策定部と企画広報部との合同） →どのような「特色ある教育」ができるかについて協議を実施。 ○第4回（教育内容策定部と企画広報部との合同） →令和7年度から先行実施する教科担任制の教科及び実施方法について協議を実施。 ○第5回（教育内容策定部） →独自教科につなぐ総合的な学習の時間について協議を実施。 ○第5回（企画広報部） →校名候補の選定。 【質疑・応答・意見】 質問及び意見については特になし。
-----	---

（3）その他

- 本日の協議内容については、次回の教育委員会及び村議会にて報告する。
- 山添村ホームページにおいても情報発信に努めていく。
- 次回の推進委員会は12月中旬頃を予定として、日程調整することを確認。